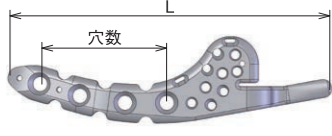
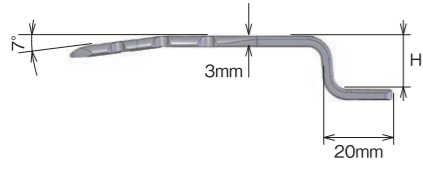
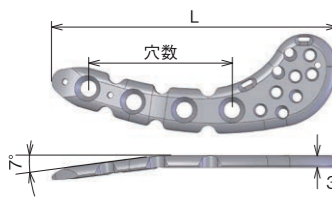



Implants

医療用品4. 整形用品 高度管理医療機器(クラスⅢ) 体内固定用プレート
販売名 HTS クラビキュラプレートシステム 医療機器承認番号 22600BZX00152000

プレート	製品番号	製品名称	穴数	全長(L)	フック高(H)	
	0502-123	エレパスプレート右	3穴	81mm	12mm	
	0502-153				15mm	
	0502-183				18mm	
	0502-124		エレパスプレート右	4穴	93mm	12mm
	0502-154					15mm
	0502-184					18mm
	*0502-125			5穴	105mm	12mm
	*0502-155					15mm
	*0502-185					18mm
	0504-123	エレパスプレート左	3穴	81mm	12mm	
	0504-153				15mm	
	0504-183				18mm	
	0504-124		エレパスプレート左	4穴	93mm	12mm
	0504-154					15mm
	0504-184					18mm
	*0504-125			5穴	105mm	12mm
	*0504-155					15mm
	*0504-185					18mm
	*0510-003	シルキープレート右	3穴	60mm	—	
	0510-004		4穴	72mm	—	
	0510-005		5穴	84mm	—	
		*0512-003	シルキープレート左	3穴	60mm	—
		0512-004		4穴	72mm	—
		0512-005		5穴	84mm	—

※エレパスプレート5穴、シルキープレート3穴はオプション

スクリュー	製品番号	製品名称	ネジ長(L)
	0517-XXX	3.5クラビキュラプロキシマルスクリュー	10~30mm(2mm刻み)
	0518-XXX	3.5クラビキュラコーティカルスクリュー	10~30mm(2mm刻み)
	0519-XXX	クラビキュラテーパードッキングスクリュー	10~30mm(2mm刻み)

【禁忌・禁止】〈使用方法〉再使用禁止

添付文書をよく読んでから使用してください

材質:チタン合金

製造販売業者

HOYA Technosurgical 株式会社 www.hoyatechnosurgical.co.jp

■本社 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 TEL:03-5369-1710 FAX:03-5369-1711
 ■札幌営業所 〒060-0007 札幌市中央区北七条西13-9-1 TEL:011-241-3473 FAX:011-241-3472
 ■仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央1-7-1 TEL:022-371-6944 FAX:022-371-8924
 ■新潟営業所 〒950-0971 新潟市中央区近江2-20-44 TEL:025-288-0086 FAX:025-281-2066
 ■名古屋営業所 〒461-0001 名古屋市東区泉1-21-27 TEL:052-955-8572 FAX:052-955-8573
 ■大阪営業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-17-9 TEL:06-6263-1679 FAX:06-6263-1686
 ■福岡営業所 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-8 TEL:092-262-6320 FAX:092-262-6330



CC100102



HTS クラビキュラプレート



HTS クラビキュラプレートシステムは、安全で強固な固定をめざして開発されたロッキングプレートです。



エレバースプレート

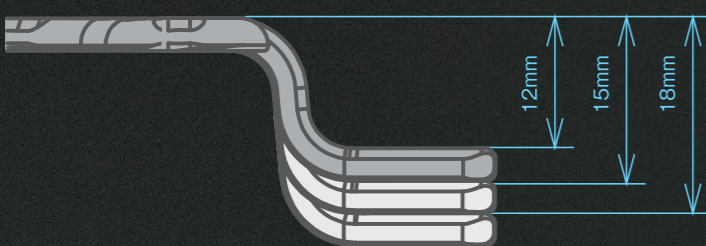
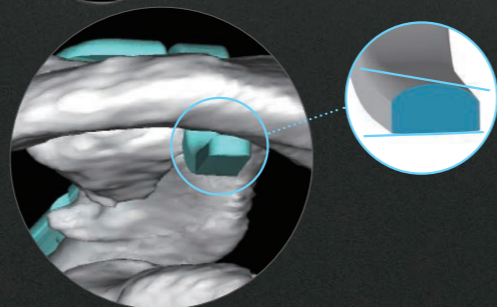
適応症例：肩鎖関節脱臼・鎖骨遠位端骨折

シルキープレート

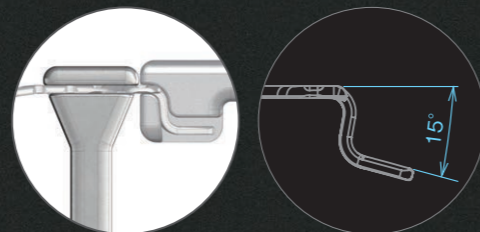
適応症例：鎖骨遠位端骨折

肩峰下面へのストレス軽減

エレバースプレートのフック部断面は肩峰後方に向けて傾斜するラウンド形状。肩峰下面へのストレスを軽減し、エロージョン、カットアウトのリスクを低減。



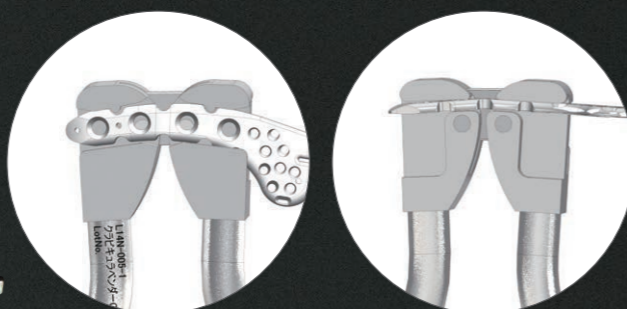
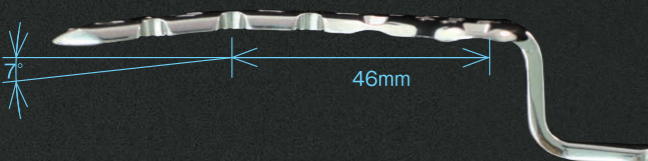
フック高のバリエーションは3サイズ



フック部は最大15°まで挿入前のベンディングが可能

骨へのプレート適合性

日本人の骨形態に合わせたプレベンディング

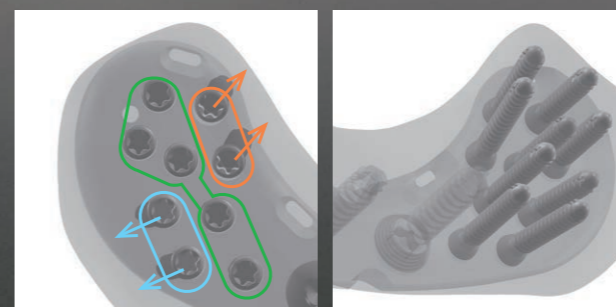


プレート近位部は2方向に挿入前のベンディングが可能

遠位骨片の固定性

遠位部には最大で9本のロッキングスクリーを挿入可能。スクリーは放射状にセパレートし、遠位骨片の安定的な固定性と引き抜き強度を実現。関節面に最も近いスクリーは0°(垂直方向)のため、より遠位にプレートの設置が可能。

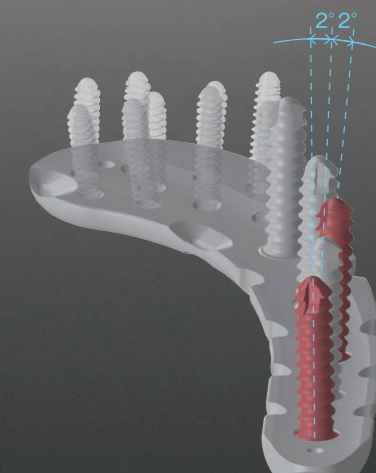
設置イメージ



— 後方5°/外側5° — 0°(垂直方向) — 前方5°/外側10°

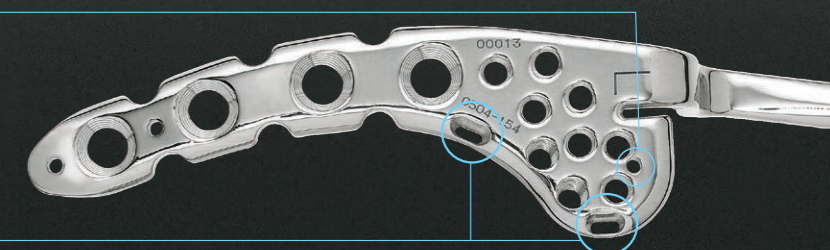
近位骨片の固定性

近位部のロッキングスクリーは前方・後方にそれぞれ2°ずつ傾斜し、引き抜き強度を向上。



追加の固定

プレート最遠位に仮固定用のK-wire ホールを設置。プレート遠位部にsuture hole(1.2mm×3.1mm)を2ヶ所設置。三角筋などの縫合が可能。



スクリーバリエーション

近位部にはφ3.5スクリー、遠位部にはφ2.4スクリーを採用。ロッキングスクリーはいずれもテーバー二条ネジを採用。ロッキングをセンタリングするとともに、2ヶ所のengage point でロッキング不良を軽減。



遠位部

近位部



テーバー二条ネジ